

令和7年度
社会資本整備総合交付金 通学路交安事業
ゾーン30プラス整備計画 安全施設設置工事

市道1-959号線 駒ヶ根市 飯坂

数 量 計 算 書

駒ヶ根市役所 建設課

工 事 数 量 総 括 表							
工 事 名	令和7年度 社会資本整備総合交付金 通学路交安事業 ゾーン30プラス整備計画 安全施設設置工事					事業区分	道路新設・改築
						工事区分	舗装
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘 要	
舗装							
舗装工							
アスファルト舗装工							
下層路盤(歩道部)	拡幅部 再生クラッシュラン40 厚15cm	m2		8			
上層路盤(歩道部)	拡幅部 再生クラッシュラン40 厚10cm	m2		8			
基層(車道・路肩部)	溝切り部 再生密粒度アスコン13F 平均厚2.5cm	m2		22			
基層(車道・路肩部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚3.2cm	m2		25			
基層(車道・路肩部)	平坦部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2		108			
表層(車道・路肩部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚3.2cm	m2		1			
表層(車道・路肩部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F (ベンガラ色) 平均厚5cm	m2		39			
表層(車道・路肩部)	平坦部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2		108			
表層(歩道部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2		5			
表層(歩道部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚3.2cm	m2		7			
表層(歩道部)	拡幅部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2		8			
排水構造物工							
作業土工							
床掘り	土砂	m3		1			

工 事 数 量 総 括 表							
工 事 名	令和7年度 社会資本整備総合交付金 通学路交安事業 ゾーン30プラス整備計画 安全施設設置工事					事業区分	道路新設・改築
						工事区分	舗装
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘 要	
埋戻し	転圧有	m3		1			
側溝工		式					
側溝蓋	グレーチング 蓋300用 普通目 L=495	枚		2			
側溝蓋	グレーチング 蓋240用 普通目 L=485	枚		2			
管渠工							
暗渠排水管	VP φ 150	m		2			
集水桝・マンホール工							
集水桝嵩上げ		箇所		6			
プレキャスト街渠桝	400×400×600	箇所		1			
縁石工							
縁石工							
歩車道境界ブロック	C種 両面R	m		1			
防護柵工							
防止柵工							
基礎ブロック	180×180×450	基		5			
立入防止柵	メッシュフェンス H=1200	m		7			
車止めポスト工							

工 事 数 量 総 括 表							
工 事 名	令和7年度 社会資本整備総合交付金 通学路交安事業 ゾーン30プラス整備計画 安全施設設置工事					事業区分	道路新設・改築
						工事区分	舗装
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘 要	
車止めポスト	φ114.3×4.5×1400 (キングポスト同等品以上)	本		12			
標識工							
小型標識工							
標識柱	標識柱 φ60.5×3600 土中建柱 φ300×600スパイラル	基		2			
標識板	横断歩道あり407B	枚		4			
区画線工							
区画線							
溶融式区画線	実線 45cm 白	m		35			
溶融式区画線	実線 15cm 白	m		42			
溶融式区画線	矢印・記号・文字 15cm 白	m		130			
構造物撤去工							
防護柵撤去工							
立入防止柵撤去	H=1200	m		8			
構造物取壊し工							
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		0.1			
舗装版切断	アスファスト舗装版 t=5cm	m		41			
舗装版破碎	アスファスト舗装版 t=5cm	m2		21			

[illegible][illegible]

[illegible]

舗装工 計 算 書			
工 種	算 式	単位	数 量
アスファルト舗装工			
下層路盤 (歩道部)	拡幅部 再生クラッシュラン40 厚15cm $A = \text{舗装工展開図より CAD計測} = 8.0$	m2	8
上層路盤 (歩道部)	拡幅部 再生クラッシュラン40 厚10cm $A = \text{舗装工展開図より CAD計測} = 8.0$	m2	8
基層 (車道・路肩部)	溝切り部 再生密粒度アスコン13F 平均厚2.5cm $A2 = 5.58 \times 1.00 = 5.6$ $A3 = 1.30 \times 1.00 = 1.3$ $A4 = (5.56 + 5.54) \times 1/2 \times 1.00 = 5.6$ $A5 = (1.28 + 1.25) \times 1/2 \times 1.00 = 1.3$ $A6 = 4.18 \times 1.00 = 4.2$ $A7 = 4.23 \times 1.00 = 4.2$ 合計 = 22.2	m2	22
基層 (車道・路肩部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚3.2cm $A2 = 5.58 \times 1.00 = 5.6$ $A2 = 0.50 \times 1.00 \text{ (水路部)} = 0.5$ $A3 = 1.30 \times 1.00 = 1.3$ $A4 = (5.58 + 5.56) \times 1/2 \times 1.00 = 5.6$ $A4 = 0.50 \times 1.00 \text{ (水路部)} = 0.5$ $A5 = (1.22 + 1.28) \times 1/2 \times 1.00 = 1.3$ $A6 = 4.18 \times 1.00 = 4.2$ $A6 = \text{(水路部) CAD計測} = 0.4$ $A6 = \text{(水路部) CAD計測} = 0.4$ $A7 = 4.23 \times 1.00 = 4.2$ $A7 = 0.40 \times 1.00 = 0.4$ $A7 = 0.40 \times 1.00 = 0.4$ 合計 = 24.8	m2	25
基層 (車道・路肩部)	平坦部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm $A = \text{舗装工展開図より CAD計測} = 107.6$	m2	108
基層(歩道部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚3.2cm $A3 = 0.50 \times 1.00 \text{ (水路部)} = 0.5$ $A5 = (0.58 + 0.55) \times 1/2 \times 1.00 = 0.6$ 合計 = 1.1	m2	1

舗装工 計 算 書			
工 種	算 式	単位	数 量
アスファルト舗装工 表層 (車道・路肩部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F(ベンガラ色) 平均厚5cm	m2	39
	A2= 5.58 × 2.00 = 11.2		
	A4= (5.58 + 5.54) × 1/2 × 2.00 = 11.1		
	A6= 4.18 × 2.00 = 8.4		
	A7= 4.23 × 2.00 = 8.5		
	合計 = 39.2		
表層 (車道・路肩部)	平坦部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2	108
	A= 舗装工展開図より CAD計測 = 107.6		
表層(歩道部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2	5
	A3= 1.30 × 2.00 = 2.6		
	A5= (1.22 + 1.25) × 1/2 × 2.00 = 2.5		
	合計 = 5.1		
表層(歩道部)	傾斜部 再生密粒度アスコン13F 平均厚3.4cm	m2	7
	A2= 0.50 × 2.00 = 1.0		
	A3= 0.50 × 2.00 = 1.0		
	A4= 0.50 × 2.00 = 1.0		
	A5= (0.58 + 0.50) × 1/2 × 2.00 = 1.1		
	A6= CAD計測 = 0.9		
	A6= CAD計測 = 0.8		
	A7= 0.40 × 1.00 = 0.4		
	A7= 0.40 × 1.00 = 0.4		
	合計 = 6.6		
表層(歩道部)	拡幅部 再生密粒度アスコン13F 平均厚5cm	m2	8
	A= 舗装工展開図より CAD計測 = 8.0		

[illegible]

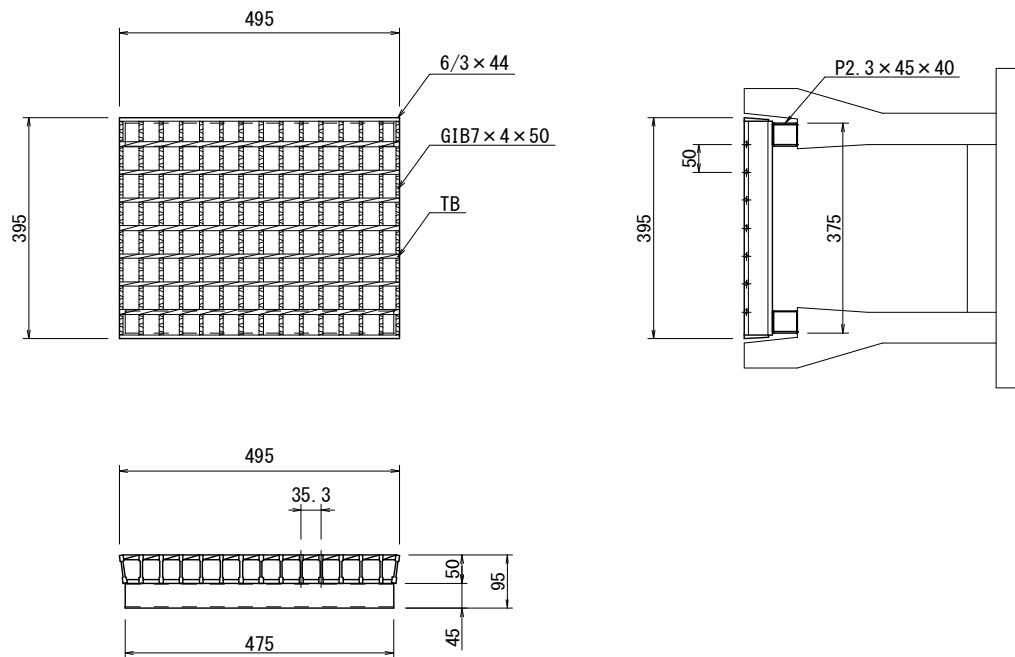
排水構造物工				計 算 書			
工 種	算 式						単位 数 量
作業土工 床掘り	土砂						m3 1
	・街渠柵						
	V=	1.0	×	1.0	×	0.8	= 0.8
	・暗渠排水管						
埋戻し	V=	0.3	×	0.4	×	1.4	= 0.2
	合計						= 1.0
	転圧有						m3 1
	・街渠柵						
	V=	0.8	-	0.62	×	0.57	×
						0.80	= 0.5
	・暗渠排水管						
	V=	0.2	-	0.018	×	1.40	= 0.2
合計							= 0.7

排水構造物工				計 算 書	
工 種	算 式			単位	数 量
側溝工 側溝蓋	グレーチング蓋300用 普通目 L=495 N= 平面図より = 2.0			枚	2
側溝蓋	グレーチング蓋240用 普通目 L=485 N= 平面図より = 2.0			枚	2
管渠工 暗渠排水管	VP φ 150 L= 構造図より = 1.7			m	2
集水桝・マンホール工 集水桝嵩上げ	N= 平面図より = 6.0			箇所	6
プレキャスト街渠桝	400×400×600 N= 平面図より = 1.0			箇所	1

側溝蓋
(自由勾配側溝用)

計 算 書

(10枚当り)

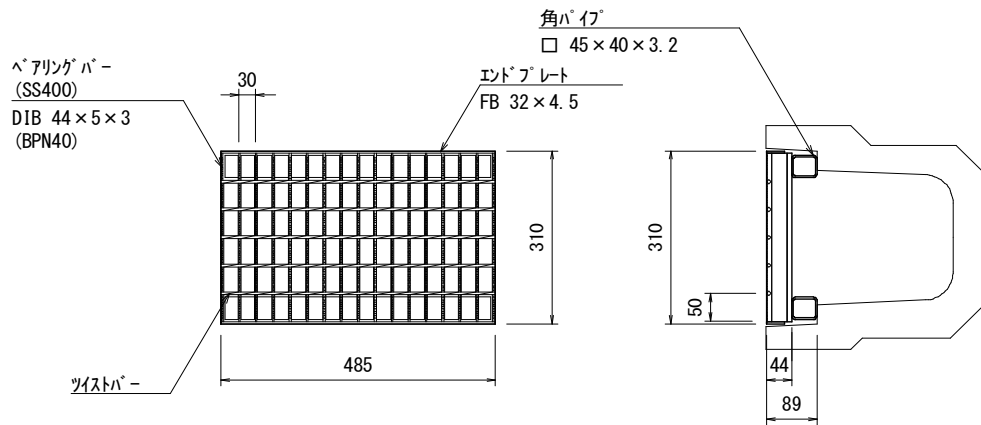


名 称	計 算 式	単位	数 量
グレーチング蓋	(300用 並目 T-25 L=495) N=		
	= 10.0	枚	10.0

側溝蓋
(特車U側溝用)

計 算 書

(10枚当り)

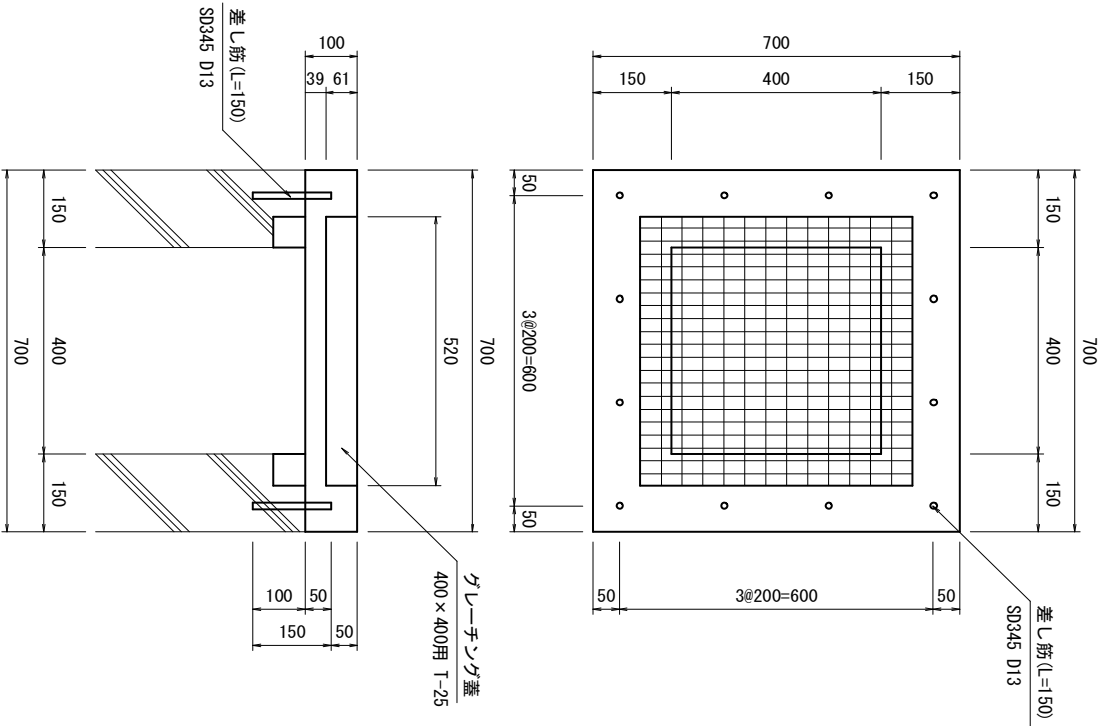


名 称	計 算 式	単位	数 量
グレーチング蓋	(240用 並目 T-25 L=485) $N = \frac{485}{240} = 2.02 \approx 2$ $2 \times 5 = 10.0$	枚	10.0

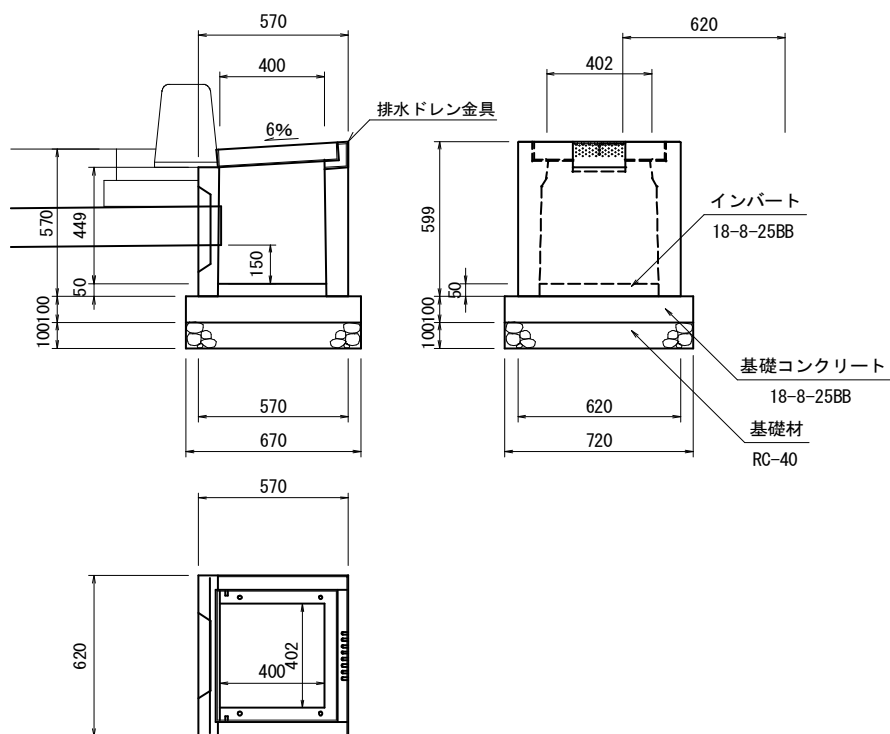
集水枈嵩上げ

計 算 書

(1箇所当り)



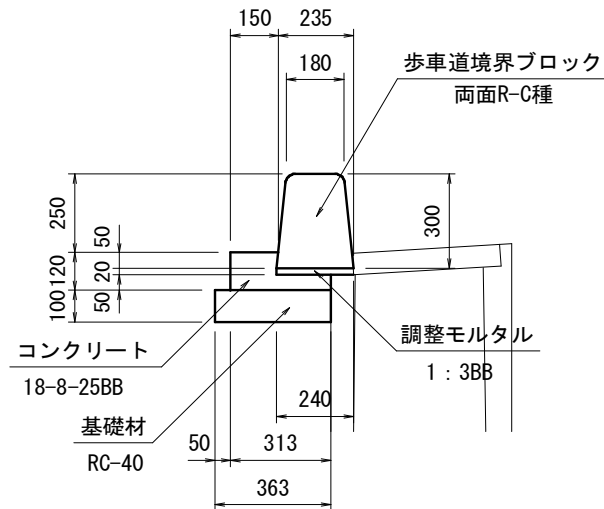
名 称	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	(18-8-25BB) $V= 0.70 \times 0.70 \times 0.10 - 0.40 \times 0.40 \times 0.039 - 0.52 \times 0.52 \times 0.061$ $= 0.026$	m ³	0.03
型枠	$A= 0.70 \times 0.10 \times 4 + 0.40 \times 0.039 \times 4$ $= 0.34$	m ²	0.3
鉄筋	(SD345 D13) $A= 0.15 \times 12 \times 0.995 / 1,000 = 0.002$	t	0.002
グレーチング	(400×400用 T-14 落し込式) $N=$ $= 1.0$	枚	1



名 称	計 算 式	単位	数 量
街渠柵	$(400 \times 400 \times 600)$ $N = 1.0$	基	1
インバートコンクリート	$(18-8-25BB)$ $V = 0.40 \times 0.40 \times 0.05 = 0.008$	m ³	0.01
基礎コンクリート	$(18-8-25BB)$ $V = 0.67 \times 0.72 \times 0.10 = 0.048$	m ³	0.05
型枠	$A = (0.67 + 0.72) \times 0.10 \times 2 = 0.28$	m ²	0.3
基礎材	$(RC-40 \ t=10cm)$ $A = 0.67 \times 0.72 = 0.48$	m ²	0.5
グレーチング蓋	$(400 \times 400 \text{用 ボルト固定式 並目})$ $N = 1.0$	枚	1

[illegible]

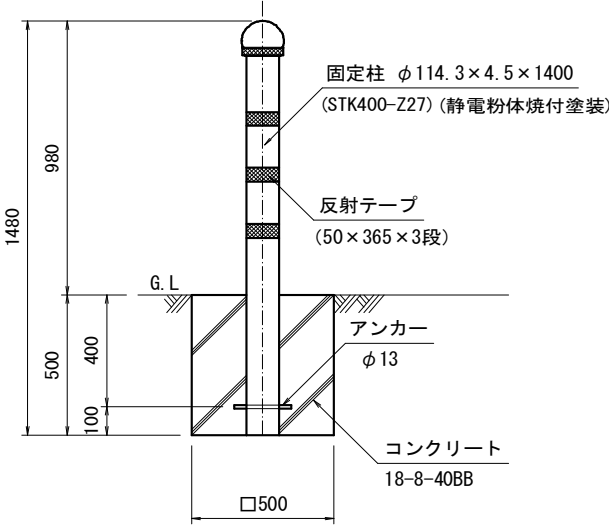
縁石工 計 算 書			
工 種	算 式	単位	数 量
縁石工 歩車道境界ブロック	C種 両面R L= 構造図より = 0.6	m	1



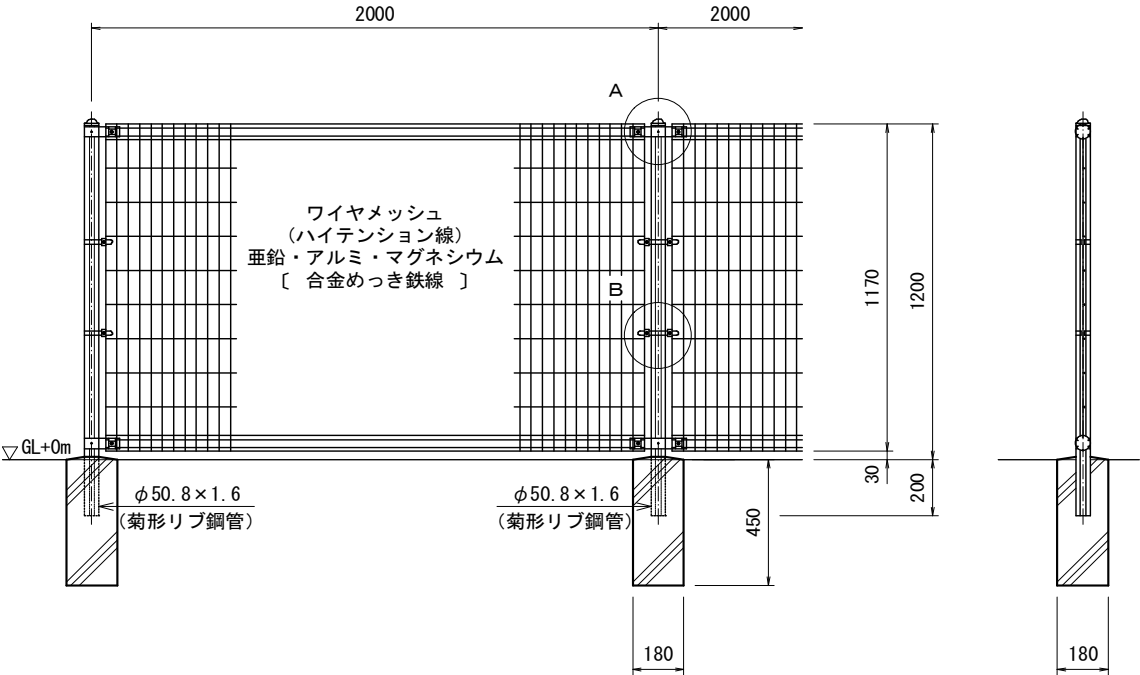
名 称	計 算 式	単位	数 量
歩車道境界ブロック	C種 両面R L=600 N= = 16.5	個	16.5
調整モルタル	1:3BB V= 0.24 × 0.02 × 10.0 = 0.048	m3	0.05
コンクリート	18-8-25BB V= (0.31 × 0.12 - 0.16 × 0.07) × 10.0 = 0.260	m3	0.26
型枠	A= 0.12 × 10.0 = 1.20	m2	1.2
基礎材	RC-40 t=10cm A= 0.36 × 10.0 = 3.60	m2	3.6

[illegible]

防護柵工 計 算 書			
工 種	算 式	単位	数 量
車止めポスト工 車止めポスト	$\phi 114.3 \times 4.5 \times 1400$ (キングポスト同等品以上) $N = 4 \times 3 = 12$	本	12
防止柵工 立入防止柵	メッシュフェンス H=1200 $L =$ 平面図より $= 7.0$	m	7
	基礎ブロック(180×180×450) $N =$ 計算書より $= 5.0$	基	5



名 称	計 算 式	単位	数 量
車止めポスト	$\phi 114.3 \times 4.5 \times 1400$ (キングポスト同等品以上) $N = 10.0$	本	10.0
コンクリート	18-8-40BB $V = 0.5 \times 0.5 \times 0.5 \times 10 = 1.25$	m3	1.3
型枠	$A = 0.5 \times 0.5 \times 4 \times 10 = 10.0$	m2	10.0



名 称	計 算 式	単位	数 量
メッシュフェンス	$H=1200$ $L=$ $= 10.0$	m	10.0
基礎ブロック	$180 \times 180 \times 450$ $N= 10.0 / 2.0$ $= 5.0$	個	5.0

[illegible]

標識工 計 算 書			
工 種	算 式	単位	数 量
小型標識工			
標識柱	標識柱 φ 60.5×3300 土中建柱 φ 300×600スパイラル管 N= 2 = 2	基	2
標識板	指示標識板(横断歩道あり407B) N= 4 = 4	枚	4

区画線工 数量集計表

[illegible]

区画線工の種類が1つのみの場合

入力セル



リスト 番号	名称・規格・仕様	① 設計数量 (m)	② 日当たり 標準作業 量	①／②	設計計上数量 (m)		
					全ての費用	機・労のみ	材料費のみ

区画線工の種類が複数ある場合

リスト 番号	名称・規格・仕様	① 設計数量 (m)	② 日当たり 標準作業 量	①／②	α	設計計上数量 (m)		
						全ての費用	機・労のみ	材料費のみ
69	溶融式 ゼブラ 45cm 供用区間	35	450	0.0778	2.25	-	39	35
25	溶融式 実線 15cm 供用区間	42	1,000	0.042	2.25	-	47	42
73	溶融式 矢印・記号・文字(15cm換算) 供用区間	130	400	0.325	2.25	-	146	130
計				0.4448				

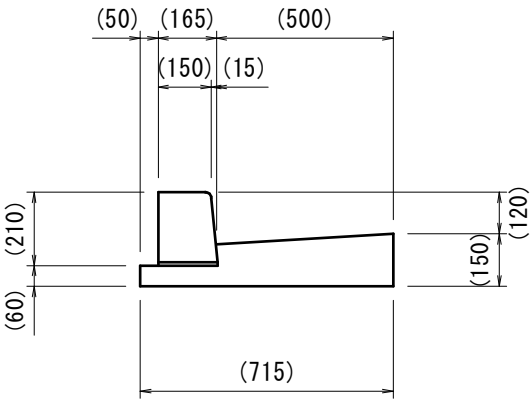
区画線消去（ウォータージェット式）を積算に用いる場合

リスト 番号	名称・規格・仕様	① 設計数量 (m)	② 日当たり 標準作業 量	①／②	設計計上数量 (m)

構造物撤去工 数量集計表

[illegible]

構造物撤去工				計 算 書			
工 種	算 式			単位	数 量		
防護柵撤去工 立入防止柵撤去	H=1200 L= 構造物撤去工詳細図より = 8.0			m	8		
構造物取壊し工 コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 L型側溝撤去 L= 構造物撤去工詳細図より = 0.6 V= 0.6 × 0.16 = 0.10			m3	0.1		
舗装版切断	アスファスト舗装版 t=5cm 構造物撤去工詳細図より L= 5.0 × 4 + 4.2 × 4 + 1.1 × 4 = 41.2			m	41		
舗装版破碎	アスファスト舗装版 t=4cm 構造物撤去工詳細図より A= 5.0 × 1.0 × 2 + 4.2 × 1.0 × 2 + 1.1 × 1.0 × 2 = 20.6 V= 20.6 × 0.04 = 0.8 m3			m2	21		
排水構造物撤去工 側溝蓋撤去	300用コンクリート蓋 L=500 N= 構造物撤去工詳細図より = 2.0 V= 2.0 × 41 kg / 2.50 / 1000 = 0.03 m3			枚	2		
側溝蓋撤去	240用コンクリート蓋 L=500 N= 構造物撤去工詳細図より = 2.0 V= 2.0 × 33 kg / 2.50 / 1000 = 0.03 m3			枚	2		



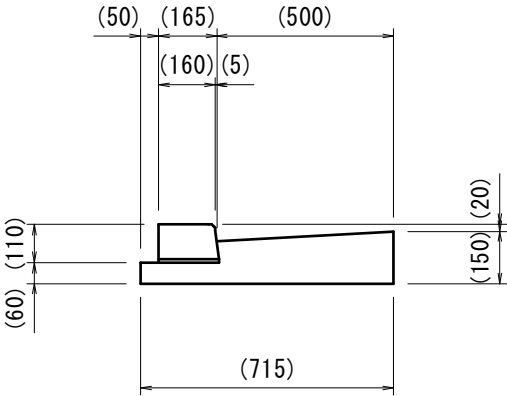
A=(0. 114) m2/m

名 称	計 算 式	単位	数 量
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 V= 0.114 × 10.0 = 1.14	m3	1.14

L型側溝撤去(乗入型)

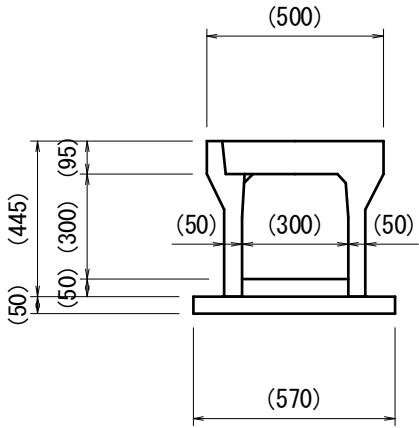
計 算 書

(10m当り)



$A = (0.098) \text{ m}^2/\text{m}$

名 称	計 算 式	単位	数 量
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 $V = 0.098 \times 10.0 = 0.98$	m3	0.98



A= (0. 132) m2/m

名 称	計 算 式	単位	数 量
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物 V= 0.132 × 10.0 = 1.32	m3	1.32